



はつらつ 通信



Vol. 124
2014.5.20

●発行 医療法人北志会 札幌ライラック病院

●編集 はつらつ通信局

消化器に強い内科

ピロリ菌専門外来、開設

糖尿病の専門医である本庄恭補院長の就任以来、糖尿病教室の定期開催やフットケアの実施など糖尿病の治療・予防の体制づくりを図ってきました。

そしてこの春、消化器を専門とする医師の増員で、札幌ライラック病院は消化器内科としての機能を強化。胃に悪影響を及ぼすピロリ菌の専門医によるピロリ菌専門外来をスタートさせました。消化器には、胃炎や下痢、便秘といった日常で見られる症状から、胃がんや大腸がんなどの悪性腫瘍までさまざまな疾患があります。なかでも胃がんは患者数約21万人、がんの死因第2位で年間約5万人が亡くなっています。ピロリ菌は胃がんの原因のひとつと考えられています。

内視鏡検査をより身近に

当院では一昨年、内視鏡室を拡張し、内視鏡を専門とする医師を増員。内視鏡による食道・胃・十二指腸・大腸の検査・治療を行っています。今回、ピロリ菌感染症認定医とのタッグで、消化器疾患の治療環境がより充実しました。今号では、ピロリ菌について板橋健太郎医師に聞き、内視鏡施設を志田勇人医師が案内します。



志田勇人医師
(消化器病学会専門医、消化器内視鏡学会専門医)

ト来と内視鏡で充実度を増す消化器内科 など消化器の病気に対応

胃に住み着くピロリ菌 中高年の多くが感染者

ピロリ菌は正式名称をヘリコバクター・ピロリといい、約30年ほど前に発見されました。世界中に存在し、感染すると胃の中に住み着いて胃壁をボロボロにしたり、胃炎や胃がん、胃潰瘍の発症を招いたりします。感染者の多くの人は子ども時代に経口感染したと考えられており、衛生的な現代での感染は減少傾向にあります。「感染者は20代では20%程度ですが、60代だと未だ60%以上」と板橋医師は説明します。

ピロリ菌の感染者が必ず胃がんになるわけはありませんが、胃がん患者はほぼ100%ピロリ菌感染者であることから、除菌で胃がん発生リスク



板橋健太郎医師(消化器病学会専門医、消化器内視鏡学会専門医、ピロリ菌感染症認定医)



ピロリ菌検査に用いられる尿薬呼吸テストのバッグ

クは3分の1になると考えられています。日本ヘリコバクター学会は2009年に胃がん予防のため感染者全員のピロリ菌除菌を基本方針として打ち出しました。昨年2月、胃潰瘍などでしか認められなかった保険適用の除菌療法がピロリ菌感染性胃炎に対しても行えるようになり、除菌促進の足がかりとなりました。

保険適用の除菌は 専門医の一貫治療で

呼吸や血液、便などを検査しピロリ菌の存在が確認されると、服薬によつて除菌を行います。「抗生物質2種類と胃酸コントロールの薬1種類を1週間飲み続けた後に再度検査します。2、3割の方には菌が残っているので、薬の種類を変えて再び除菌をします。ここまでで除菌の成功率は約97%です」と板橋医師。ピロリ菌除菌はさまざまな診療科で行われていますが、菌が残った場合もひき続き治療

糖尿病教室のご案内

- 管理棟3階会議室にて
第4火曜日午後2時より1時間
- 5月27日(火) 午後2時～**
・運動療法その4 ・外食の注意点
- 6月24日(火) 午後2時～**
・糖尿病の新しい治療
・血管年齢について ・フットケア
- 受講無料** ご予約不要。当日会場へ直接お越しください。

を進められるピロリ菌感染症認定医は、患者さまにとつて心強い存在です。胃の痛みを市販薬で抑え続け、病院で検査したときには胃がんがかなり進行していたという例も少なくありません。「ピロリ菌の感染は内視鏡で見れば見当がつきます」と板橋医師。内視鏡検査とピロリ菌除菌を組み合わせて行えるのは、当院の大きな特色となるでしょう。



札幌ライラック病院を受診される皆様にご協力いただきたいこと

1. 心身の健康に関する情報について担当者にお伝えください。
2. 医療者の説明が不十分な時には、十分理解できるまで質問してください。
3. 治療やケアの方針を決める時には、ご遠慮なく医療者と話し合ってください。
4. 医療者と共につくった治療やケアの計画に積極的に参加してください。
5. 院内では常識的な社会人として行動して下さるようお願いいたします。
6. 札幌ライラック病院は全館禁煙です。ご理解とご協力をお願いいたします。
7. 札幌ライラック病院では、各階に意見箱を設置しています。ご意見やご希望がありましたら、ご遠慮なくご利用ください。

ピロリ菌専 胃や腸



内視鏡検査室。ベッド脇の内視鏡システムは、モニター、スコープ、ビデオプロセッサー、光源装置などで構成



ペンよりも細い胃の内視鏡

内視鏡検査室
紙面見学会

**胃の検査は当日対応可能
予約で胃と腸の同時検査も**

「胃カメラ」とも呼ばれる胃の内視鏡検査。鼻から入れるスコープと、口から入れるスコープの2種類があり、当院ではそれぞれ2本を保有しています。鼻から入れるスコープのほうが細く、抵抗が少ないのが利点。口から入れるスコープの映像はハイビジョンなので、より詳細な検査が可能です。

当院では、平日（木曜は午前のみ）予約なしで来院された患者さまも胃の内視鏡検査を受けることができます。検査前に4時間以上食事をとっていないことが条件となります。

大腸の内視鏡検査は予約制となっています。1日で胃と大腸の両方の内視鏡検査を行うことも可能です。「検査にかかる時間は両方で40分くらいです」と志田医師。効率よく検査が受けられる体制は、お勤めの方など忙しい方に喜ばれています。



検査内容に応じて付け替える内視鏡のスコープは、上部検査用(胃)4本、下部検査用(大腸)2本の計6本を保有

**内視鏡手術の入院専用の
個室を4階病棟に確保**

内視鏡を用いたポリプの切除手術も行っています。入院が必要となるため、4階に内視鏡手術の患者さま専用の個室を設けました。ベッドを確保することで、患者さまのご予定に合わせた日程調整が可能となりました。詳細については、当院の主治医にお尋ねください。



挿入部の先端。左が大腸用(肛門から挿入)、右が胃用(鼻から挿入)



医療法人北志会

基本理念

私たちは、地域における病院使命を果たすうえで、「安心・信頼・満足」を目指し、より良い医療サービス実践のため日々研鑽します。

基本方針

- 一、患者様の生命を尊重し、人間としての尊厳及び権利を尊重します。
- 二、専門の医療を提供し、安心して療養に専念できる環境を整備します。
- 三、職員は、責任と誇りを持ち、日々創意工夫し、専門職としての使命を果たします。
- 四、在宅ケアと医療が連携し、チームとして地域住民の健康・保健・福祉に貢献します。

今年で5回目、学園札幌高・吹奏楽部 春の恒例コンサート



コンサートを通して 年に一度の再会

当院に春の訪れを教えてくれる風物詩となっているのが、北海道札幌高校・吹奏楽部のみなさんのコンサートです。今年も3月24日(月)午後2時30分から3階食堂スペースを会場に、デイケアのご利用者さまや入院患者さまなど約40名が、吹奏楽を楽しみました。

アップテンポもスローも 表情豊かに迫力の演奏

続いて、荒井由美の「卒業写真」、映画「バイレーツ・オブ・カリビアン」やTVドラマ「あまちゃん」のテーマ曲と、新旧織り交ぜた多彩なプログラムが会場を熱くしてい

きました。
北島三郎の「まつり」では、初めて持ち込まれた和太鼓が加わり、迫力たつぷりの演奏を展開。デイケアのご利用者さまが「素晴らしい！」と声を上げ、目にハシカチを押し当てるシーンもありました。

自然に手拍子・足拍子 そして思わず感激の涙

美空ひばりの「愛燦燦」をアンコール曲としてコンサートは終了。およそ40分間、アップテンポの曲にはリズムを取り、メロディアスな曲には目頭を熱くし、高校生たちが



創り出した表情豊かな音楽を来場者全員が楽しみました。
顧問の鈴木典明先生から卒業した部員の進路報告もあり、毎年会場にいる方々はお孫さんの成長を見守るような心持ちだったことでしょう。「私の演奏をおぼあちゃんが喜んでくれたように、みなさんにも喜んでもらえれば」と高校生。その気持ちは聴き手にしっかりと伝わりました。

札幌ライラック病院は皆様に次のような権利があることを認め尊重いたします。

1. 医療を受けるにあたって、大切な一人の人間として尊重されます。
2. 受診される方の個人情報やプライバシーが守られます。
3. 病状や病名、検査結果、受ける処置やケアの内容について十分に説明が受けられます。
4. 適切な説明のもとに受診される方の意思が尊重され、最良の治療やケアが選択できるように支援します。
5. 身体的なことだけではなく、必要に応じて社会的・心理的な事柄に関しても支援されます。
6. 療養の経過すべてにわたって、ご希望されれば複数の医師の意見を求めることができます。
7. 最善で安全な医療と必要な健康教育を受けることができます。
8. 医学研究等に参加をお願いすることがありますが、拒否することによって不利益を被ることはありません。

内科、消化器内科、整形外科、神経内科、内視鏡内科、糖尿病・代謝内科、麻酔科、リハビリテーション科

受付時間

平日 9:00~12:30 13:30~17:00

土曜 9:00~12:00 午後休診

※値し急患の方は上記に問わず随時受付いたします。

面会時間 14:00~20:00

ホームページ <http://www.lilac.or.jp/>



医療法人 北志会

札幌ライラック病院

札幌市豊平区豊平6条8丁目2番18号
TEL(011)812-8822

デイケアの ボランティアさん 募集中!

こんな活動をしてみませんか?

- ①お茶出しや食事の配膳の手伝い、お話し相手
- ②書道や絵手紙など趣味活動の講師役、特技の発表

活動時間 ①9:30~12:30 ②14:00~15:00

お問い合わせはデイケア・中田まで